

事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	上下水道部 下水道課 課長補佐 藤田 祥司	評価責任者 (担当課長)	下水道課長 沼部 厚史
----------	-----------------------	--------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	下水道事業(建設)		② 整理番号	03020501-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	元気にぎわいのまちづくり		
	節	都市基盤の整備		
	項	公共下水道事業の推進		
	号	下水道事業の推進		
④ 関連する個別計画	大和都市計画下水道 大和高田市流域関連公共下水道事業計画		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	下水道法、下水道条例			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	公共用水域の水質保全と生活環境の改善
② 対象 (誰・何を対象として)	市民
③ 手段 (どのようなやり方で)	公共下水道管の布設
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	公共下水道管の布設整備を推進し、整備区域の拡大と普及率の向上を計る

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	659,981	759,729	856,257	860,723	(予算) 1,225,448
② 概算人件費	(4.64) 33,924	(4.64) 34,059	(4.66) 33,208	(4.66) 32,909	
一般職員(職員数)	(4.64) 33,924	(4.64) 34,059	(4.66) 33,208	(4.66) 32,909	
嘱託職員(職員数)					
臨時職員(職員数)					
③ 合計(①+②)	693,905	793,788	889,465	893,632	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)	678,688	757,000	849,250	868,458	973,443
⑤ 一般財源(③-④)	15,217	36,788	40,215	25,174	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① 年間整備面積	(幹線が多い場合、整備面積は減少)	10.4 ha	9.0 ha	10.5 ha	7 ha
	②					
成果指標	① 下水道普及率	処理区域人口/行政区人口	57.3 %	57.7 %	58.3 %	59.3 %
	②					
効率指標	① 整備1haあたりのコスト	事業費/年間整備面積	66,722 千円	87,776 千円	84,710 千円	124,116 千円
	②	一般財源/年間整備面積	1,463 千円	3,665 千円	3,830 千円	3,496 千円

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	公共水域の水質保全と生活環境の改善のために、市が関与すべき事業である
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	成果は前年度より向上している
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	B	コスト削減の努力を行っている。幹線整備が増えるとコスト高になることがある

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)